



とよしん

海外貿易投資ニュース

インドネシアの工業団地 (1)ジャバベカ工業団地 ~チカラン地区~

去る1月中旬、当金庫国際業務の担当者がベトナムとインドネシアを訪れ、中小企業の海外進出等について地場の銀行・工業団地の担当者らと意見交換して参りました。そこで今回は、インドネシア工業団地について最新の状況を紹介します。

1 ジャバベカ工業団地 (チカラン-インドネシア)

ジャバベカ工業団地は、インドネシア政府とドイツ政府との間の技術協力の枠組みの一環としてProLH GTZ社を通じてインドネシアで初めて実現した環境に優しい工業団地(エコ工業団地)です。ジャバベカには日本、英米、韓国を含む23カ国から1,235社を超える企業群が集積しています。電力は工業団地内にある2社の私企業の発電所があり安定的に供給されています。レンタル工場は大中小のタイプがあり、周辺工業団地と比較し、賃料も比較的安く中小企業向けと思われます。また、同工業団地内には陸上通関施設(ドライポート)もあり、運用を始めています。

ジャバベカ工業団地の概要

■所在地

インドネシア共和国西ジャワ州ブカシ市チカラン

	距離	所要時間
ジャカルタから	35km	35分
スカルノ・ハッタ国際空港から	65km	75分
タンジュン・プリオク港から	55km	60分

■開発面積

・第1期	790ヘクタール(240万坪)
・第2期	230ヘクタール(70万坪)
・第3期	300ヘクタール(90万坪)
・第4期	250ヘクタール(80万坪)
総計	1,570ヘクタール(480万坪)

■土地の権利

土地登録原本(The Master Certificate)発行日より30年間の借地権インドネシア政府による特別の変更がない限り、その後20年間延長可能

■建物セットバック

・前方	10-12m
・左右側面	6m
・後方	8m

■建築制限

・建蔽率	70%
・容積率	150%
・高さ制限	22m

各種インフラ

■道路

・幹線道路幅	49-56m
・一般道路幅	20-24m

■清水プラント

・No.1	26,500m ³ /日
	53,500m ³ /日まで増量可能
・No.2	17,700m ³ /日
	31,100m ³ /日まで増量可能

■汚水処理プラント

・No.1	18,000m ³ /日
	42,000m ³ /日まで増量可能
・No.2	10,800m ³ /日

■電話及びIT設備

- ・光ファイバー利用の電話/テレックス/ファクシミリ用電話回線
- ・ジャカルタ地域番号(021)10,000回線取得済み、4,000回線追加可能、IT関連設備は光ファイバーケーブルでサポート

■電力供給

- ・ブカシ・パワー社(能力130MW、260MWまで増量可)及び
- ・チカラン・リストリンド社(348MW、900MWまで増量可)より供給地下埋設配電線により標準電圧20Kv/50Hz、380Kv/50Hzで配電

■消火栓

道路沿い250m間隔に消火栓(水圧1.0-3.0bar)を設置

■消防署

水及び泡消火機能付き消防車2台と消防隊員が24時間待機

■天然ガス

地下埋設パイプラインにより数社の天然ガス会社より供給

■交通機関

- ・ジャバベカ工業では、大ジャカルタ市の主要地域及びジャバベカ周辺の主要地点をカバーする便利な路線バスが運行されています。
- ・スカルノ・ハッタ国際空港往復の空港バスもプラザ・ジャバベカ(ジャバベカモール)を発着点としてご利用できます。

■人件費

- ・政府の規則により、最低賃金は何時でも変更される可能性があります。
- ・最新の数字についてはジャバベカ工業団地にお尋ねください。

■保安

専属の保安要員により24時間保安体制が敷かれています。又、団地内には軍及び警察の地域本部がある。

各種料金

■清水(接続料金+使用料金により構成)

- 1.接続料金は全額一括前払い、料金は清水使用能力に基づき算出、最低料金はUS\$5.00
- 2.使用料金は毎月の使用量に基づき算出

清水使用量(m ³ /日)	接続料指数(m ³ /日)	使用量月額(累進的付加)
100まで	US\$150	最初の3,000m ³ US\$0.825/m ³
101-200	US\$125	6,000m ³ まで US\$0.750/m ³
201-1,000	US\$100	30,000m ³ まで US\$0.550/m ³
1,001-2,000	US\$75	60,000m ³ まで US\$0.425/m ³
2,001-4,000	US\$50	120,000m ³ まで US\$0.350/m ³
>4,000	US\$125	>120,000m ³ US\$0.350/m ³

■廃棄物収集費用

一般廃棄物	US\$3.5/m ³
産業廃棄物	US\$5.0/m ³
有害廃棄物	関係法令に基づく

■団地管理費用

敷地面積	管理費
1ヘクタールまで	US\$0.0745/m ²
5ヘクタールまで	US\$0.0525/m ²
5ヘクタール超	US\$0.0465/m ²

■空地草刈作業

敷地面積	管理費
1ヘクタールまで	US\$0.015/m ²
1ヘクタール超	US\$0.010/m ²

■汚水排水

- 1.接続料は全額一括前払い、料金は汚水排出量に基づき算出
- 2.使用料金は毎月の汚水排出量に基づき算出

料金は上記清水と同一。同表の清水使用量(m³/日)を汚水排出量(m³/日)に読替



ジャバベカ工業団地入り口前にて撮影

インドネシアの工業団地 (2)ブキット・インダー工業団地 ~チカンペック地区~

1 ブキット・インダー工業団地 (チカンペック-インドネシア)

ブキット・インダー工業団地は、西ジャワ州工業地帯の中心に位置し、高速道路のインターチェンジに隣接している為、首都ジャカルタ、バンドン等へのアクセスにも便利です。また専用の工業用水取水口や排水処理のプラント設備も備えています。なおレンタル工場はありません。

ブキット・インダー工業団地主要データ

各都市からの距離

都市名	距離 (km)	所要時間 (分)
ジャカルタ市内	65	50
スカルノ・ハッタ国際空港	95	80
タンジュン・プリック港	75	60
バンドン市内	59	45
チレボン市内	110	135

開発事業内容

・700haを有するブキット・インダー・インダストリアル・パーク(BIIP)はインドタイセイ社によって開発され、サラナ・ブキット・インダー社が開発したコタ・ブキット・インダー地区と合わせ、全体で2,000haを誇るブキット・インダー・シティを構成しています。

・700haの工業団地開発は第一期～第三期まで計画があり、現在第一期300haの分譲を行っています。

第一期 : 200ha 工業地区 (輸出加工区[EPZ]50haを含む)
100ha インフラエリア (道路・公園や緑地帯、取水・浄水プラント、変電所、汚水処理プラント、ドミトリーなど)

第二期 : 135ha 高級住居地区、ゲストハウス、ゴルフコースなど

第三期 : 265ha 工業地区

各種インフラ料金及び管理費用

(1) 電気(TS社)

電圧 380V & 20kV
周波数 50Hz
電力 第一期 : 36MW (250MWまで供給可能)
接続費 (発電所から受電盤まで) US\$0.10/VA
保証金 契約電力×Rp1,000/VA
基本料 Rp28,500/KVA/月
使用料 Rp890/KWH
無効電力料金 ※ Rp900/KVARH
※ 月平均の力率が0.85以下の場合に、テナントは無効電力料金を請求される。

(2) 有線通信(テレコム社)

回線数 最大2,000回線まで可能
接続費 約Rp500,000/回線(テレコム社規定による)
使用料 (公共料金)

(3) 工業用水(IID社)

供給量(最大) 20,000m³/日
廃水処理能力(最大) 10,000m³/日
水圧 1.5kg/cm2
使用料 ※ US\$1.00/m³(廃水処理料を含む)
接続管径(1-2.5インチ)によりUS\$12,000-US\$65,000

(4) 管理費

工業団地管理費として、テナントの占有エリアに対してUS\$0.06/M2/月を納付していただきます。

(注)上記料金は予告なしに変更される場合があります。

◎インド大成工業団地に入居している企業一例

入居日系企業	業種
旭硝子(株)	自動車用硝子
中部工業・由良海運	硝子加工
大同工業(株)	オートバイリム
本田技研工業(株)	小型発電機/モーター
本田技研工業(株)	トランスミッション
住友ゴム工業(株)	タイヤ/ゴルフボール
アイカ工業(株)	建築材
日本梱包	輸送業
新日本製鐵	鋼管製造
小糸製作所	自動車部品



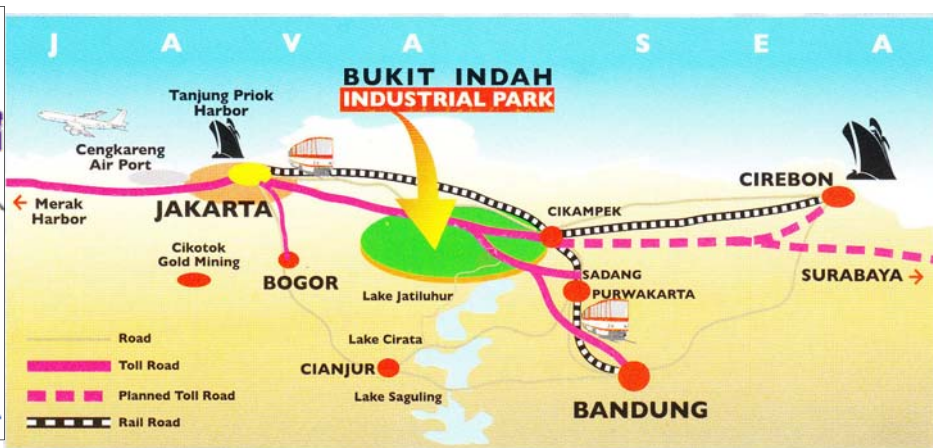
(高速道路より撮影)



(レンタル工場内 出所:コタ・ブキット・インダーのホームページから)



(出所:大成建設株式会社ホームページ)



(出所:コタ・ブキット・インダーの工業団地パンフレット)

1、2月は次のセミナー等をご案内させていただきました。

セミナー等名称	開催地	主催者
ロシアの最新経済動向と機械・部品ビジネス事情	名古屋	ジェトロ名古屋
中国ビジネスマッチングセミナー	名古屋	愛知県、中小機構中部
インドネシア投資セミナー	名古屋	日本アセアンセンター、BKPM、ほか
中国の日用品および生活用品・市場開拓セミナー	名古屋	ジェトロ名古屋
「中国国際輸入製品博覧会」ジャパンパビリオン出展者募集	名古屋	中国国際商会、江蘇省人民政府
海外チャレンジセミナー	名古屋	愛知県
インド環境ビジネスセミナー	名古屋	ジェトロ名古屋



国際業務部

〒471-8601

愛知県豊田市元城町1-48

電話 0565-36-1381

FAX 0565-36-1213

URL <http://www.toyoshin.co.jp>